

石垣市内の飼い主のいない猫のTNR活動の促進

島猫TNR協議会

島猫TNR協議会は、2022年より実施された「石垣市飼い主のいない猫の避妊・去勢事業」に協働するため、島内の4団体を統括するために設立されました。石垣島の動物愛護団体・市民ボランティア・獣医師会・石垣市と協働して飼い主のいない猫のTNR活動を促進しています。

【活動背景】

石垣市における野良猫は増える一方であり、避妊去勢手術を多く行いたいものの、寄附金やクラウドファンディングなどを財源とする資金では十分に手術が行っていませんでした。2022年より石垣市から避妊去勢手術費用の補助金が出ることとなり、積極的に避妊去勢手術を行えるようになりましたが、手術前後の預かり頭数が激増するため、これまで以上に多くのフード等の消耗品が必要となりました。

【活動目的】

島猫TNR協議会は石垣市からの補助金窓口となるために設立され、複数のボランティアグループ、個人と連携して手術申請、支払、結果報告などを石垣市に提出します。新しい団体のため、まずは手術数促進、団体運営を軌道に乗せ、今後も石垣市との協力関係をスムーズに進むようにすることが活動の目的です。



発見日：2022. 7. 14 画像提供：発見者

まだタグが付いているような新品ケージに入れて遺棄母猫もいたが発見時に逃走、後にTNR予定。

発見者の情報が得られない為、警察には通報出来ず。



【助成金の用途・活動結果】

助成金は、手術前後の猫に必要なケージ、ノミ・ダニ駆除、ペットシートやフードなどの消耗品の購入に充てられ、島猫TNR協議会に関わる4団体に分配しました。

石垣市の補助金は約半年で尽き、途中活動が止まってしまいましたが、予算の追加があり、結果1年間で122匹のTNRを行いました。TNR活動が必要な地点が10地点から15地点に増えましたが、7地点のTNRがほぼ完了しました。



【団体からのメッセージ】

石垣島では、市と県の施策、私たち民間ボランティアの活動が協働していますが、市民の動物愛護意識はなかなか向上せず、無責任な餌やりによる繁殖、人目につかない場所への遺棄が絶えません。島には猫が溢れているので、島外の団体さんや個人さんに里親募集のご協力をお願いしたいです。（石垣市 [猫 里親募集](#) で検索してください）また、石垣市はふるさと納税で「動物の愛護と管理」に寄付を募っていて、これがTNR事業の財源となっています。こちらもお協力お願いいたします。